



蘇った蒸気機関車C56-108

蒸気機関車C56-108改装記念式典で披露された機関車
(11月3日、木次体育館横機関車展示場。関連記事 13 ページ)

ミニSL乗車体験で子どもたちも楽しみました▶



12 contents

2013
No.109

- 2 今年も“うんなん幸あり月”を開催しました
- 7 うんなんスパイス鍋登録店決定！
- 8 雲南ニュース
- 11 ふるさとウォッチング
- 14 雲南病院だより
- 18 わが家のホープ
- 19 こんにちは保健師です ほか
- 20 こげなことしとーます研究所うんなん ほか
- 21 市役所からのお知らせ ほか
- 32 12月イベント情報

市 Public Relations

報

うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

幸運なんです。
雲南です。

10/27 第9回日本たまごかけごはんシンポジウム

【吉田町本町通り】



たたら製鉄で栄えた情緒ある町並みを今に残す吉田町本町通りで賑やかに行われました。来場者のみなさんの投票により「たまごかけごはん」のチャンピオンが決定する「第2回TKG（たまごかけごはん）チャンピオンシップ」には、兵庫県や島根県内から9店がこだわりをもつたまごかけごはんを出店。昨年に続き、兵庫県加古川市から出店された加古川農家食堂の「播磨灘の幸たまごかけごはん」が2連覇を達成しました。



▲情緒ある町並みの本町通りが賑わいました



▲優勝した加古川農家食堂のみなさん

11/9 鉄の歴史村フォーラム2013

【本次経済文化会館チェリヴァホール】



▲広島経済大学大学院教授の相良英輔さんによる講演

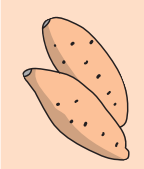
このフォーラムは、毎年度、公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団により、たたら製鉄の歴史、技術の伝承など研究成果の公開のために開催されているものです。今回は、平成17年から調査を開始

した糸原家、櫻井家、田部家所蔵の古文書研究の集大成として、広島経済大学大学院教授の相良英輔さんによる「奥出雲三大鉄師のたたら経営」と題した講演があり、御三家当主を招いた意見交換も行われました。会場の参加者300人は、熱心に聞き入り、古文書研究の成果はたたら製鉄の歴史を伝える貴重な資料であり、保存活用していくべきことを確認しました。



▲フォーラムで語られる田部家当主の田部真孝さん

田んぼの学校の修了式も行われ、6月の田植えから収穫祭まで4回全てに参加された方に卒業証書と収穫したさつまいもとお米が贈られ、喜んでいました。



▲雨の降る中、さつまいもを収穫しました

10/13 神在月の夕べ～唄と踊りとアートの祀り～

【加茂岩倉遺跡 芝生広場】

国宝銅鐸の出土を祝うお祭りが、加茂岩倉遺跡で行われました。地域自主組織「銅鐸の里岩倉」による3,000本の行灯でライトアップされた遺跡で、地元・加茂町出身のシンガー中林知香さんや横浜出身のダンサー高須賀千江子さんによるパフォーマンス、槻之屋神楽による上演が行われました。

さらに、墨絵、油彩や鍍絵などのライブアートも同時に行われるなど芸術の秋にふさわしい催しとなりました。



▲高須賀千江子さんのパフォーマンス



▲地元加茂町出身の中林知香さんのライブ

11/3

山王寺棚田祭り

【大東町山王寺本郷棚田展望台】

日本の棚田百選に選ばれた山王寺の棚田で、雨の降る中、餅つき、米の掬い取りや米や野菜のふれあい市など賑やかに行われました。また、春から行われた「田んぼの学校」の収穫祭にも、沢山の親子が参加して、さつまいもを収穫し、天ぷらにして味わいました。最後には、



▲山王寺棚田祭りに参加したみなさん

旧暦の10月、日本中の神々が出雲地方に集ったという「神在月」にあわせて、雲南市は「幸運なんです。雲南です。」を合言葉に「自然、歴史、食、人」の「幸」（地域資源）を活かした、「うんなん幸あり月」として雲南市ならではの催し等を10月13日から11月17日までの間に開催しました。

今年も「うんなん 幸あり月」を開催しました！

今年で3回目となる幸雲南塾2013～地域プロデューサー養成講座。社会起業家や地域貢献を志す若い人材の発掘と育成を目的に、公募により選ばれた塾生11人が、6月から5回にわたり、起業家を講師にセミナーやグループワークを行い、半年間練り上げた起業プランや地域活性化プランを発表しました。最優秀賞を受賞した原ゆりこさんは、松江自動車道の開通に伴い国道54号の交通量が減少し、お店も減ることを懸念し、国道54号沿線の飲食店のPR誌を作成しました。雲南市、飯南町の飲食店10店舗を自ら取材し、「お店は、地域の人、食材に支えられており、地域との強い絆でつながっている。たくさんの人に知っていただきたい」と語っていました。



▲幸雲南塾2013に参加した塾生のみなさん



▲最優秀賞を受賞した原ゆりこさん



▲原さんが作成した“R54”（あーるごじゅうよん）

塾生及びプラン一覧

【敬称略】

賞	塾生氏名	プラン名
	にしむら ゆう 西村 悠	アジト×ザワザワ ～思いで作れよ子供たち～
	なかざわ だいすけ 中澤 太輔	みんなくAda-n ～「人」が変わっていく「建物」～
	ただ たけ 竹田 幸平	農業が好きだけん、うんなん農業を元気に！
	かんば せいこ 神庭 聖子	須我神社周辺をもっと賑わう場所に
	ふじはら ひさし 藤原 寿至	木次線の笑来 ～笑顔はトコトコやってくる～
幸雲南賞 来場者賞	きむら ふみこ 木村 文子	うんなん医療\あげあげ/ツアー!!
塾長賞	しば ゆきこ 芝 由紀子	UNNAN多文化まちづくりカフェ ～みんなが楽しい町づくり～
	すやま るみ 陶山 留美	カフェ アシエット Cafe Assiette ～地元食材で彩る、くつろぎの場所～
最優秀賞	はら ゆりこ 原 ゆりこ	地域を伝えるローカルデザイン ～R54～
幸雲南賞	おかもと まゆ 岡本 茉由	まゆちゃんの宅配便
	ぼん こばら てるあき 盆子原照晶	雲南と江津の「頑張る若者」をつなぎます

雲南市では、「夢」発見プログラムの中に位置づけられた「弁当の日」が市内の小中学校で取り組まれてから5年が経ちました。そこで、今までの取り組みを振り返り、また弁当の日を全国に発信するために、市PTA連合会研修大会と合わせ雲南大会が行われました。九州大学大学院農学研究院助教の佐藤剛史さんは、「大学に入るまでに食に対する知識などを覚えさせることが大切。食の豊かさが子どもを育てる」と語られました。また弁当の日創始者である竹下和男さんも「子どもが料理をやりたいためにやらせる。させないとできない。失敗を重ね成長していく」と弁当の日を進めることで、子どもたちの食に対する意識が変わると語られました。

この他にも、市内での手作り弁当、食の実践報告や県内で弁当の日に取り組むみなさんによるシンポジウムも行われました。



▲寺領小学校のみなさんによる「食と農」の実践報告



▲佐藤剛史さんによる基調講演「台所に立つ大学生」



▲竹下和男さんによる講演「子どもを台所に立たせよう」



▲魚戸おさむさんのトークショー



▲ひろがれ「弁当の日」シンポジウム



▲雲南の食が楽しめる“雲南の食の幸”

うなんスパイス鍋登録店決定!

雲南市農工商連携協議会のうなんスパイスプロジェクトでは、市内で生産されるスパイス（唐辛子、山椒、しょうが、にんにくなど）を活用した加工商品を数多く開発し、販売してきました。

本年度は、こうした流れをもとに、市内でのスパイス活用を積極的に進めていくため、雲南市内の飲食店の皆様に『スパイス鍋』を募集したところ、16店舗から応募があり、10月30日に斐伊交流センターで登録店発表会が開催されました。

それぞれのお店では、発汗作用抜群で体の中からポカポカ温まる個性的な鍋が提供されています。

登録店の詳しい情報は、うなんスパイスプロジェクトのホームページをご覧ください。
<http://www.unnan-spice.com/>



スパイス鍋登録店

住 所	店 舗 名	鍋の特徴
大東町須賀	そ 曾 田 屋	鍋の名称：鴨南蛮鍋 好評をいただいている鴨鍋（そば付）のアクセントに、糸とうがらし、粉山椒を活用。その他、具入りラー油、チリソース、サルサソース等を検討中です。
大東町大東	ら 案 一 献 や ち 代 て い 亭	鍋の名称：ばっ粕と山くじらの物語 濃厚な和風スープをベースに、味噌、酒の旨み、山椒、唐辛子を入れた鍋。具材は地元の一押し材料で。
大東町大東	あ か 川 食 堂	鍋の名称：坦々ごま鍋 豆板醤とごまだれをブレンドしたマイルドな辛さが味わえる鍋です。お好みにより、辛さの調節は『おろちの瓜』でできます。
加茂町加茂中	ド ラ イ ブ イ ン 加 茂	鍋の名称：山海鍋（さんかいなべ） 寄せ鍋風、味噌ベース味。日本海の幸、地元産の鶏肉、鴨肉、しし肉、野菜を使用します。味噌だれは、赤味噌、中味噌をベースに練り込みます。好みて、にんにく、オロチの瓜、ニラをまぜて食べていただきます。又は、ゴマ油、ラー油を入れても良いと思います。
加茂町加茂中	居 酒 屋 永 和	鍋の名称：豆乳入り しょうが鍋 豆乳入りのスープに、たっぷり「しょうが」を入れたホカホカ鍋です。
加茂町加茂中	広 島 風 お 好 み 焼 鉄 板 焼 千 両	鍋の名称：牡丹鍋 当店では、牡丹鍋に山椒を使用しております。味噌は一切使わず、あっさりスープで、舌にピリピリで鼻にぬける鮮烈な山椒の香りで、猪肉の味を最高に引き出せます。
木次町下熊谷	ふ じ み つ	鍋の名称：奥出雲ポークのレタス鍋 醤油ベースで、薬味ラー油をつけて食べる鍋。オロチの瓜（大型唐辛子）を使った自家製ラー油です。
木次町新市	割 烹 田 丸 屋	鍋の名称：雲南スンドゥップ鍋 雲南産の食材を使用した鍋。スパイス、野菜、肉、麺にまで地産地消にこだわった鍋を作りました。特に、スープに特産の牛乳を入れて辛さをマイルドに、さらにコクを出しました。どうぞ、ご賞味下さい!
木次町木次	か ね 平	鍋の名称：キムチ鍋 ぶたキムチです。
木次町木次	み 美 園	鍋の名称：キムチ鍋 魚、貝、肉、季節野菜を使用します。キムチ漬ではなく、豆板醤で味付け。スッキリ味です。
三刀屋町下熊谷	さ く ら 亭	鍋の名称：カムジャタン風牛テール鍋 ジャガイモと牛の骨付きテールをメインにした韓国風のスパイシー鍋（唐辛子、にんにく、粉山椒使用）
三刀屋町三刀屋	りょう 両 国	鍋の名称：キムチ鍋 唐辛子、にんにく、みそ味。スープはかつお昆布出しとガラスープ。具材は、豚肉、海鮮、野菜、豆腐など（好みてうどんも）
三刀屋町給下	峯 寺 遊 山 荘	鍋の名称：ピリポカ山の幸鍋 唐辛子を入れたみそ味の鍋。地元産の猪肉と野菜を使用し、ゆずこしょうを混ぜて食べます。
三刀屋町三刀屋	焼 肉 ホ ル モ ン 笑 ら び 炎	鍋の名称：ホルモン鍋 雲南産スパイスと奥出雲と牛のプルプルホルモンを使用したお鍋です。美肌効果抜群のお鍋です。
吉田町川手	国 民 宿 舎 清 嵐 荘	鍋の名称：生姜風味ぼかばかおでん鍋 鶏のガラを利用して作ったスープだしをベースに、生姜をふんだんに使用したスパイスのおでん鍋です。地元の大根などの野菜等を入れて煮込んでいます。
掛合町掛合	掛 合 の 里	鍋の名称：吉田くんちのキムチ鍋 キムチ・チーズ鍋（唐辛子、にんにく入り）。昆布、ガラスープのだしベースに、豚肉、冬野菜たっぷりであたたまる鍋。後でラーメン・ごはんを入れて仕上げ。

11/10

うなん若者会議 ～縁を結んで未来をつくる～

【加茂文化ホール ラメール】

高校生、大学生が50人、20代～30代の社会人38人が参加し、「アート」、「食」、「教育・医療」の3つの地域づくりテーマに分かれ、第一線で活躍するゲストや社会人などとの出会いを通して、各グループでどんな地域づくりをしてみたいかを話し合い、発表しました。

参加した高校生は、「今までは、1人で考えることが多かった。社会人や大学生の人生経験を聞いて失敗してもいいと思った。これからは、みんなの意見を聞いて、失敗してもいいのでチャレンジしてみたい」と感想を話していました。

この会議で結んだ縁を活かして発表された提案のいくつかを実現をめざしていくこととしています。



▲グループごとに発表しました

◀若者会議に参加したみなさん

11/10

元気な地域づくり活動発表会

【加茂文化ホール ラメール】

今回の元気な地域づくり活動発表会は、島根県公民館研究集会（東部会場）と兼ねて行われ、市内外から300人が参加されました。初めに、うらぼろスタイル推進地域協議会会長の近江正隆さんが“食”や“子ども”をキーワードにした地域づくりについて講演をされました。その後、市内の地域自主組織16団体のみなさんが、それぞれ食をキーワードに配食サービス、買い物支援、子育て支援、地域間・世代間の交流など複合的に取り組んでいる事業の内容や工夫・努力していること、今後の課題などを発表され、I I H O E 代表の川北秀人さんから「躊躇せず、チャレンジし続けてほしい。また、幸雲南塾の若者のチャレンジを各地域自主組織で受け入れてほしい」とアドバイスをいただきました。



▲地域自主組織の取組発表をする躍動と安らぎの里づくり鍋山の秦美幸会長



▲講演する近江正隆さん



▲取組発表に対しアドバイスを川北秀人さん



雲南一ニュース

1 万が一の原子力災害発生に備え 訓練を行いました

雲南市では、万が一の原子力災害発生に備え、避難対応能力や原子力防災に関する理解の向上を図るため、島根、鳥取両県、松江、米子など関係6市合同による原子力防災訓練を11月5日、10日に行いました。

5日は、関係機関との通信連絡訓練、市役所での警戒本部会議や災害対策本部会議などの初動対応訓練や市内学校等の屋内退避訓練などを行い、防災対策の確立を図りました。



バス3台に乗って広域避難しました



放射性物質を測定するスクリーニング

10日には、木次町八日市地区の住民のみならず約100人に参加いただき、市からの避難指示により一時集結所の木次小学校へ集まると、人員確認後にバス3台に乗り込み、掛合体育館へ広域避難しました。避難後、放射性物質が衣服に付着していないかを測定するスクリーニング測定をしたり、独立行政法人原子力安全基盤機構の来住正人さんを講師に防災学習会、非常食の試食をしたりして原子力防災の対策、放射能の知識について理解を深めました。

2 中学生大活躍！『夢』発見ウィーク

10月8日、10日の2日間、『夢』発見ウィーク（中学3年生職場体験学習）を開催しました。今年は、台風の影響で3日連続の活動ができませんでしたが、台風に負けない中学生の若いパワーが、市内のいたるところであふれていました。

〈生徒の感想〉
私は実際に、さまざまな仕事をしたり働いておられる社員の方々の姿を見たりして、コミュニケーションのとり方、最後まであきらめないことの大切さを学びました。社員の方々は、とても話しやすい雰囲気、笑顔であいさつをしておられたので、人と話をするとき、そういうところを私も心掛けていきたいと思いました。



美容室での体験の様子

〈事業所の感想〉
生徒さんが将来の夢を実現するための参考になると共に、受け入れ側も、生徒さんの真剣に取り組む姿勢を見て、仕事を見つめ直し、よい刺激となりました。

この体験学習を通して、中学生は、多くのことを感じ、学び、実践していき、そして将来の自分を想像し、今の自分が何をすべきかを考えたことと思います。事業所の方々にとっても働くことについて見つめ直すよい機会となったようです。ご協力いただいた全ての事業所の皆様へ、感謝申し上げます。

このように雲南市で暮らし働く人々が、つながり支え合いながら学び、地域への思いが深まり合っていく。このまちに生まれ育って、まさに、『幸運なんです、雲南です。』と思っていきたいと思います。



消防署での体験の様子

3 第1回雲南市子ども・子育て会議が開催されました

幼児期の学校教育・保育、地域の子ども子育て支援を総合的に推進する「子ども・子育て新制度」が平成27年4月からスタートする予定です。雲南市では「子ども・子育て支援事業計画」を策定しますが、その策定には、市民の保育ニーズ等を踏まえることが重要となります。

そこで、子どもの保護者その他子ども・子育て支援に係る当事者の意見を聴く審議会として「雲南市子ども・子育て会議」が、10月25日、市役所で開催されました。

当日は、委嘱状の交付後、会長、副会長の選任があり、会長に島根大学理事・副学長の肥後功一さん、副会長に雲南保育研究会会長の

森山幸朗さんが選任されました。その後、事務局より「雲南市の現状と取り組み」「子ども・子育て新制度」の報告、市民の皆様の子育てに関する生活実態や要望・意見などを把握するための「利用希望把握調査（ニーズ調査）」の説明があり、委員からは様々な意見がありました。

今後は、出た意見に基づき調査内容を修正し、子育て中の家庭のニーズ調査を実施することとなります。



雲南市子ども・子育て会議の様子

雲南市子ども・子育て会議委員名簿 (敬称略)

任期：平成25年10月25日から平成27年3月31日まで

氏名	役職名	備考
野々村 一彦	大東保育園PTA会長	子どもの保護者（1号委員）
中村 慎嗣	三刀屋幼稚園PTA会長	子どもの保護者（1号委員）
小柳 浩	吉田小学校PTA会長	子どもの保護者（1号委員）
内田 慶子	主任児童委員代表	関係団体代表者（2号委員）
加本 恂二	海潮地区振興会会長	関係団体代表者（2号委員）
菅田 敦子	斐伊幼稚園園長	事業従事者（3号委員）
松田 礼子	掛合保育所所長	事業従事者（3号委員）
田中 喜美代	認定こども園木次こども園園長	事業従事者（3号委員）
内田 佳栄	私立保育所及び児童クラブ運営者	事業従事者（3号委員）
内田 功一	島根大学理事・副学長	識見を有する者（4号委員）
肥後 功一	島根県保育協議会副会長（雲南保育研究会会長）	識見を有する者（4号委員）
森山 幸朗	のぞみ保育設計研究所所長	識見を有する者（4号委員）
野津 道代	出雲児童相談所 判定保護課長	行政機関（5号委員）
中村 千広	雲南保健所 健康増進課長	行政機関（5号委員）
吉井 千栄子	三刀屋小学校校長	市長が認める者（6号委員）
飯島 良子		

4 雲南市優良建設工事表彰

11月7日、雲南市が発注し平成24年度に施工された建設工事のうち、優良建設工事に選ばれた6社（下記一覽）の施工業者の代表者と工事の主任技術者に対し、藤井副市長から表彰状が贈られました。

この表彰は、施工技術の向上と工事の適切な施工の確保を図る目的で、1件500万円以上の建設工事の中から選定されるものです。昨年度の対象建設工事は、70件でした。

平成24年度 優良建設工事一覽

工事種別	工事名	施工業者名
土木	平成23年災 吉田町川尻地区林地崩壊防止工事	㈱都間土建
土木	起債道路整備事業 市道中村家路線道路改良工事(その4)	㈱常松土建
土木	市道大東阿用線道路改良工事	㈱細貝組
土木	起債道路整備事業 市道大島瀬の谷線道路改良工事	㈱横山建設
土木	海潮簡易水道施設整備事業 日原線送水管新設工事	㈱山根建設
建築	雲南市地域活性化施設建設(休憩施設棟)工事(建築主体)	㈱都間土建



優良建設工事表彰を受賞されたみなさん

5 島根中央子牛共進会の結果

11月1日に松江市宍道町の島根中央家畜市場で、県内から41頭の愛牛が出品され、島根中央子牛共進会が開催されました。

2つの区で審査が行われ、雲南市が



第1区優秀賞4席を受賞された佐藤定夫さんのひらいと7号

ら出品されたみなさんの結果は次のとおりです。

●部位賞(資質)

岡田 明さん(掛合町) かつてる号

●第1区

優秀賞4席

佐藤定夫さん(三刀屋町) ひらいと7号

優秀賞6席

岡田 明さん(掛合町) かつてる号

優良賞

渡部彰夫さん(加茂町) よしひさ号

角折羊子さん(三刀屋町) もんいと515号

荒木和行さん(大東町) きたやす号

●第2区

優秀賞9席

渡部晃弘さん(大東町) ゆか号

優良賞
渡部晃弘さん(大東町) まどんな号
藤原富美男さん(大東町) ともゆり号

優良賞
藤原誠一さん(木次町) ゆきはな号
中林保夫さん(加茂町) あゆてる号
北尾正成さん(掛合町) あきたかふく号

6 うんなん安全安心モデル地区の指定

雲南警察署では、10月22日、的を絞って、高齢者の振り込め詐欺・交通事故防止対策を推進するため、雲南市大東町内の8つの地域自主組織(大東、春殖、幡屋、佐世、阿用、久野、海潮、塩田)を「うんなん安全安心モデル地区」に指定しました。



うんなん安全安心モデル地区指定式の様子

市長コラム

雲南市誕生満9年を迎え

この11月1日、雲南市誕生満9年を迎えました。あっという間の気がしますし、「いろいろ」あったことを振り返れば、やっとこさたどり着いた想いもあります。

その過程での、雲南市ならではの地域自主組織によるまちづくり方式は、他自治体からも注目を集め、11月9日～11日、雲南市で全国から26団体、36名の参加を得て、第3回雲南ゼミと銘打ったまちづくり研究会が開催されました。

また、合併自治体は合併して10年を過ぎると、歳入の半分を占める地方交付税が11年目から5年かけて次第に減らされます。雲南市の場合、約150億円の交付税の内、約32億円減ることになっています。そんなに減らされると合併後の行財政改革の成果が吹っ飛ばすことから、減額を少しでも少なくするように、雲南市発で国へ要望していました。それに対する国の考えが年末あるいは年度中には示される見込みです。

上記、地域自主組織によるまちづくりと交付税減額対策は、「いろいろ」の中でもかなりの力仕事ですが、雲南市発展のために今後とも成果向上をめざし、全力で取り組みます。



ひろがれ「弁当の日」in 島根 雲南大会であいさつする速水市長(11月9日、加茂文化ホールラメール)

10/20

第1回加茂よこいで祭り

ラメール周辺で行われた第1回加茂よこいで祭り。餅まきから祭りガスタート。子どもから大人まで楽しめるステージイベント、おいしいものなどがたくさんある。消防車や白バイの見学などのイベント、うんなんまめなカー市も同時開催され、にぎやかな1日となりました。



祭りのオープニングイベント「餅まき」



テント村

10/27

第34回みこやこまつり

前日までの雨が嘘のようにあがり、晴天に恵まれた第34回みこやこまつりは、三刀屋幼稚園園児によるかわいい鼓笛隊演奏でにぎやかに始まりました。恒例の餅まきや、故郷を愛する心で、幼稚園児から小中学生、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、みこやこたちが会場いっぱい集まって踊った梅が香音頭踊りは、お祭りをさらに盛り上げてくれました。

各種出店・文化工芸作品の展示、三刀屋保育所、アスパル音楽教室、三刀屋小学校太鼓クラブ、三刀屋太鼓、三刀屋中学校及び三刀屋高等学校吹奏楽部の出演によるステージイベントと、多彩な催しで今年もおおいに賑わいました。

10/20

JA雲南大東支店駐車場をメイン会場に行われた第31回大東よこいで祭り。よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーなど様々な催しがあり、大勢の来場者で賑わいました。



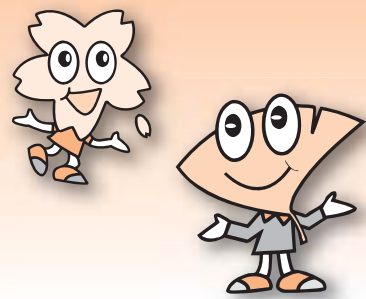
10周年を迎えた「よいとこ戦隊ダイトレンジャー」



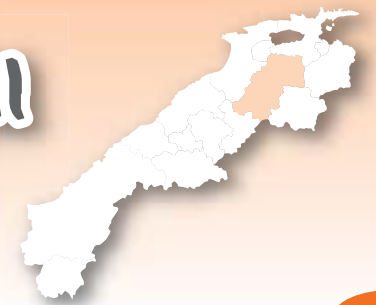
ゲストの「ブラック・ボトム・プラス・バンド」は、ワークショップの参加者と場内を行進



梅が香音頭踊り



ふるさとウォッチング



10/27

第9回ななかまどフェスタ

吉田交流センター周辺で行われた第9回ななかまどフェスタ。子どもたちに人気の鋼戦隊ムラゲレンジャーショーや吉田町内の保育所、小学校、中学校の子どもたちによる鼓笛隊、火焰太鼓、神楽などのステージイベント、ファッションショーなどで賑わいました。



▲鋼戦隊ムラゲレンジャーショー



▲吉田保育所児によるたたら火焰太鼓



吉田小学校児童による鼓笛隊▶

11/3

第31回きすぎがっしよ祭り

第31回きすぎがっしよ祭りが木次体育館周辺で行われました。雨の中の開催となりましたが、多くの方が木次こども園の



ふうせんおじさんのパフォーマンスショー



TEAM輪音天咲のよさこい



木次中学校吹奏楽部演奏会

10/17

つちのこがぞくがやっしました

日本中を音楽で旅している「つちのこがぞく」のけたちゃん&ばんじが旧中野幼稚園にやってきました。中野地区の地域おこし協力隊の三原治さんが大阪でつちのこがぞくと縁があり、今回の開催となりました。けたちゃんがディジュリドゥ、ホーミー、ジャンペンなど珍しい楽器を演奏し、ばんじが笑いとおとほけのパフォーマンスを繰り広げ、参加した子どもたちもステージに上がり、一緒に踊ったり、楽器を触ったりして楽しんでいました。



▲子どもたちも盛り上がっていました



つちのこがぞくの ▶ けたちゃん(右)とばんじ(左)

10/19

今年もやってきた b.jリーグ公式戦

プロバスケットボールのb.jリーグ公式戦が、今年も雲南市の三刀屋文化体育館アスナルを会場に行われました。開幕後、4連敗と波に乗れない島根ササノオマジックは、京都ハンナリーズを迎え対戦。前半は、接戦となりましたが、後半に入ると京都ハンナリーズが流れをつかみ、多くのフリースターの声援も届かず敗れました。



試合前、島根ササノオマジックの選手のみなさんと記念撮影

ハーフタイムには、加茂B&Gレフリンクラブがダンスパフォーマンス、超人みっちゃんとかくわく教室の子どもたちが縄跳びパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げていました。

11/2

つじ花舞うたらの里「吉田公園」でつじを植樹！

つじの名所「吉田公園」(吉田町)で、雲南市観光協会吉田支部の会員や同公園を管理する吉田公園クラブの会員など20人が参加し、つじの植樹と古木を保護する作業が行われました。今回は、島根県緑化推進委員会平成25年度緑の募金公募事業の採択を受けて雲南市観光協会吉田支部が主催をし、参加者は、吉田公園の来歴と植生の講話や植栽指導を受けた



つじ植栽・保護事業に参加したみなさん

11/3

蘇った！ 蒸気機関車C56-1108

蒸気機関車C56-1108は、昭和12年から主に木次線を走り続け、引退後の昭和49年に現在の木次体育館横の機関車展示場に保存されました。以来、ボランティアにより維持管理されていますが、雲南市は、平成17年にアスベスト問題により維持管理の中止を要請しました。市は、一度、解体撤去を決定しましたが、全国の鉄道ファンが



(表紙に写真掲載)

蘇った！ 蒸気機関車C56-1108は、昭和12年から主に木次線を走り続け、引退後の昭和49年に現在の木次体育館横の機関車展示場に保存されました。以来、ボランティアにより維持管理されていますが、雲南市は、平成17年にアスベスト問題により維持管理の中止を要請しました。市は、一度、解体撤去を決定しましたが、全国の鉄道ファンが



式典に併せ、ミニSL乗車体験も行われました

雲南病院だより

阿用小学校・ふるさと教育に参加して 看護師からの報告

10月31日、阿用小学校6年生14人を対象に「ふるさと教育（地域医療）」を実施しました。

大谷院長、勝部地域医療支援コーディネーターと共に小学校へうかがい、それぞれの職種からの話をさせていただきました。

勝部コーディネーターからは島根県の医師不足・看護師不足と病院に係る様々な職種につ



▲ふるさと教育の様子

いて説明を行いました。看護師からは、体験談を交えながら仕事の内容や看護師になるうと思った動機などを話させていただきました。大谷院長は、医師になるきっかけや医師になってから今までの話、そして地域を愛する思いを語りました。

看護師のコメント

私は雲南生まれ、雲南育ちではありませんが、雲南市立病院で働くようになり、雲南に住む人たちの温かさ、地域を思う気持ちを強く感じています。この地域の方々と触れ合えば触れ合うほど、雲南を好きになっていきます。阿用小学校の子どもたちも、この地域で生まれ育ったことを誇りに思い、大きく育ってもらえたら嬉しいです。

2階病棟 梶谷 恭子

後半に入ると、病院から持参した医療器具・練習器具を用いて体験してもらいました。*腹腔鏡手術のシミュレーター（練習器具）は、男の子たちが真剣な表情で挑戦。注射や縫合の体験では「怖い」と言いながらも、大谷院長の指導を受けながら一生懸命挑戦していました。聴診器の体験では友達同士でお互いの胸やお腹の音を聞いて「ドクドクいってるよ」と聞こえたことに興奮している姿を見ることができました。

最後に子どもたちから「聴診器など色々な体験が出来て良かった」「看護師さんになるのもいいなと思った」などの感想を聞くことができました。自分が子ども



▲縫合に見入る子どもたち



▲腹腔鏡体験



▲終了後の記念写真



▲聴診器体験

出前講座に出かけてきました 東町自治会

10月25日、大東町の東町自治会主催の「第8回東町市政学習会」へ出前講座に出かけました。

第1部は「雲南市立病院はいまPART3」と題し、松井病院事業管理者と秦副事業管理者による当院の現状報告（建設基本構想の概要、平成24年度決算概要）を、第2部では「お薬について」と題し、本田薬剤師によるお薬を飲む上での注意点、病院から処方されるお薬と町の薬局で買えるお薬の違い、特定保健用食品や栄養機能食品についての説明などの話をさせていただきました。

参加された東町自治会の皆さまから分りやすく面白い内容でもためになった、また来年もお願いしたいと好評をいただきました。学習会終了後は、懇談会の席を設けていただき、率直な意見交換ができ、とても有意義な会となりました。



▲市政学習会で報告する松井病院事業管理者

当院は、「地域に親しまれ、信頼され、愛される病院」となるよう積極的に地域に出かけていきます。多くの皆さまにこの「医療出前講座」をご利用いただきたいと考えております。お気軽にお申し込みください。申込みは病院ホームページからダウンロードすることもできますのでご利用ください。

【問い合わせ・申込み先】

雲南市立病院 総務課総務係 ☎0854-43-2441
ホームページ：http://unnan-hp.jp/

雲南市立病院 患者会の紹介

患者会とは、当事者が主として自助・共助のために集まったコミュニティ（共同体）のことであり、闘病体験の分かち合いや、疾患に関すること、病院や医療関係者に関する情報の交換を行っています。また同じ病気を持つ方に患者会があることを知らせること、自分たちの病気に世間の関心を集めること、自分たちの病気への政策による便宜を得ることを目的として社会に向けた情報発信も行っています。このような患者会は全国に3000前後存在しているといわれています。

当院においても以下の3つの患者会を結成しています。

「雲南友の会（糖尿病）」

「雲南KA友の会（人工肛門・人工膀胱造設）」

「雲南市立病院腎友会（人工透析）」

患者会は、当事者や家族同士、また医療従事者などとの交流をはかるとともに、疾患等に関する情報を得る場となっています。

主な年間行事は、総会、研修会、院外研修（日帰り旅行）、親睦会です。また必要に応じて行政等への陳情活動も行います。定期的に会報が配布され、必要な最新情報が入手できることも大きなメリットです。

同じ病気を持つ方や医療職などとの交流をはかり、気持ちを分かち合ったり、病気や福祉制度などについての情報を得たりしましょう。お問い合わせは、雲南市立病院保健推進課まで。（☎0854-43-3602）

大谷院長や病院スタッフとの親睦会。病気の話から世間話までいろいろ話をし、盛り上がりました。



院外研修での楽しい食事会。当院管理栄養士からの栄養の話も聞いていただきました。みなさんからの質問・意見もたくさんありました。



インフルエンザの予防

【ワクチンの接種】

- インフルエンザによる重篤な合併症や死亡を予防し、健康被害を最小限にします。
- 65歳以上の健常な高齢者については、約45%の発病を阻止し、約80%の死亡を阻止する効果があるといわれています。



効果は最短2週間後から
約5カ月間持続

【咳エチケット】

- 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りのひとから顔をそむけましょう。
- 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努めましょう。



マスクは鼻と口、あごまで
きちんと覆いましょう！

疑ったらまず受診を

- 検査は20分程度で結果が出ます。
- 発症してから48時間以内であれば、抗インフルエンザ薬で症状の長期化や悪化を防ぐことができます。



早めの受診と診断で、
その後の対応が変わります。

【体調管理】

- 適度な湿度の保持（50～60%）
- 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- 人混みや繁華街への外出は避ける。
- 出勤前は体調を確認し、疑う場合はまず受診をしてから出勤する。



院内サロンふれ愛♡

12月・1月の開催日：

12月13日(金)

1月10日(金)・24日(金)

時間：午後1時30分から3時30分

場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

12月13日にはクリスマス会を行う予定と
しています。

お気軽にお越しください。

問い合わせ先：
健康管理センター保健推進課 ☎0854-43-3602

今年もインフルエンザが流行する時期となりました。
そこで、感染管理認定看護師からインフルエンザと
その予防法について説明をします。



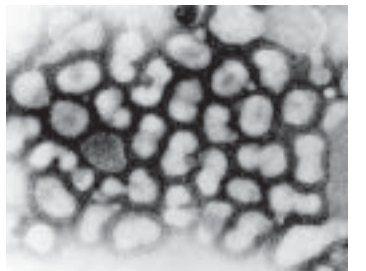
【感染管理認定看護師とは】

在宅から急性期病院まで、すべての医療関連施設を利用する患者さん・ご家族・訪問者はもちろん、
現場で働くすべての人々を感染源から守ることが主な役割となります。

インフルエンザ

- インフルエンザウイルスによっておこります。
- A型・B型・C型の3種類に大別されます。

流行的な広がりを見せるのがA型とB型です。



▲A型インフルエンザの
透過電子顕微鏡写真

潜伏期間：1～4日（平均2日）

症状：風邪症状のみから、高熱や関節痛を伴う全身症状まで様々

発症期間：1週間程度（2～8日）で改善しますが、
虚弱感や倦怠感が数週間続く人もいます。

※乳幼児・高齢者及び免疫不全患者や重症な心疾患や肺疾患などある人は
肺炎や脳炎、心不全を合併することがあります。

インフルエンザウイルスの超微細構造の3次元イラスト▶

画像出典：CDCホームページ <http://phil.cdc.gov/phil/details.asp>

風邪とインフルエンザの症状の違い

	風 邪	インフルエンザ
症状の現れ方	局所（のど・鼻）	全 身
進 行	ゆるやか	急 激
発 熱	ないか、37～38℃程度	40℃前後
鼻 水	ひき始めに出る	後から続く
咳		
頭・関節・筋肉痛	軽 い	強 い
寒 気		

※一般的なものであり、すべての場合に該当するとは限りません。
ワクチン接種をした場合、症状が出にくいこともあります。



※感染症予防が大事です！
△手洗い▽
 ・石けんでしっかりと手洗い
 しましょう。
 …①外出から帰ったあと
 ②せきやくしゃみの後
 ③食事の前、
 トイレの前

**※インフルエンザかな?」
 と想ったら…**
 ・できる限り早く医療機関
 (内科、小児科)を受診し
 ましょう。
 ・外出を控え、休養を十分に
 取りましょう。
 ・水分や栄養を補給しましょ
 う。
 ・周りの人につかないよう、
 「せきエチケット」を心が
 けましょう。

季節性のインフルエンザは
 12月〜3月くらいの間ピー
 クを迎えます。
 普通の風邪と違う点は、せ
 き、鼻水、のどの痛み、高熱
 に加えて全身症状(倦怠感、
 関節の痛み)が出ることです。

こんにちは、
保健師
 です。
 101
 インフルエンザが流行る
 季節になりました!

△せきエチケット▽
 ・せきやくしゃみをする場
 合にはティッシュペーパー
 等で口と鼻を覆い、他の
 人へ顔を向けないように
 しましょう。
 ・せきやくしゃみを防いだ
 手はすぐに洗きましょう。
 ・せきをしている人はマス
 クをするように心がけま
 しょう。

△予防接種▽
 重症化防止のために、流行
 前に予防接種を受けることが
 有効です。

認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」が発足!

認知症の方を家庭で介護する場合には、1人で抱え込まないことが大切です。しかし、認知症の症状は人それぞれのため、先の見えない不安や負担感など家族の思いも様々です。

サロン「色えんぴつ」は、認知症の人とその家族同士の交流の場として今年9月に認知症の方を抱える家族の方が中心となって立ち上げられました。どうぞお気軽にご参加ください。今まで気づかなかった良

い知恵や新たな発見があるかもしれません。

開催日: 毎月第1木曜日 午前10時~午後2時
 (市報うんなんの健診等の日程欄でご案内します)

場 所: 雲南保健所

問い合わせ先:

高橋 観山さん(お世話係代表) ☎090-2629-0921
 地域包括支援センター ☎0854-40-1043

日本一短い

感謝の手紙

36

今回は家族への手紙を紹介します。

お父さんへ
 いつも、習い事の応援ありがとう。がんばってね、とか言われると、すごく頑張れるよ。これからもよろしく。
 むすめより

むすめへ
 いつも目標を持って、がんばるところ、すごいね。これからも応援するから、頑張ってください。
 お父さんより

お母さんへ
 いつも、ご飯を作ってくれてありがとう。一人で夕食を作るのは大変だから、たまには手伝いをして。
 むすめより

むすめへ
 おいしそうにたくさん食べてくれるだけで十分だけれど、二人で一緒に作ったらさっとおいしい料理になるよ!
 お母さんより

お母さんへ
 いつも、体操服や野球のユニホーム、制服を洗ってくれてありがとう。これからはがんばります。
 息子より

息子へ
 こちらこそ。あなたが頑張る姿にいつも感動させてもらっているよ。これからもいっぱい練習して汚して帰ってね。
 お母さんより

石原隆文さん・智美さんのお子さん

 よしふみ
良文ちゃん (加茂町立原)
 平成24年12月11日生まれ
 よっちゃん、お誕生日おめでとう。これからも、元気に育ってね。

三浦哲雄さん・美穂さんのお子さん

 よしお
義雄ちゃん (加茂町加茂中)
 平成24年12月22日生まれ
 よしおくん1歳のお誕生日おめでとう。たくましくて優しい子に育ってね。大好きだよ。

12月で**満1歳**
 おめでとう
 わが家の
HOPE

細田洋人さん・和美さんのお子さん

 けいすけ
恵佑ちゃん (大東町山王寺)
 平成24年12月1日生まれ
 1歳のお誕生日おめでとう。いつも笑顔の恵佑くん。のびのび元気に大きくなってね。

石田 誠さん・敬子さんのお子さん

 かずま
一真ちゃん (三刀屋町給下)
 平成24年12月1日生まれ
 生まれてきてくれてありがとう。お姉ちゃんといっばい遊んで、元気に大きくなってね。

水谷真澄さん・有子さんのお子さん

 かずき
一希ちゃん (木次町上熊谷)
 平成24年12月31日生まれ
 1歳の誕生日おめでとう。いっばい坊の一希(´v´) いっばい食べて、いっばい笑って大きくなってね。

高木敏之さん・まゆみさんのお子さん

 りか
梨花ちゃん (加茂町猪尾)
 平成24年12月22日生まれ
 誕生日おめでとう。これからも元気にいっばいで育ってね(´▽`)/

錦織佳太さん・美香さんのお子さん

 かずと
一翔ちゃん (大東町東阿用)
 平成24年12月14日生まれ
 一翔1歳おめでとう。これからも元気に育ってね。みんないっばい一翔が大好きだよ。

塩野英之さん・瑠美さんのお子さん

 なな
那菜ちゃん (大東町須賀)
 平成24年12月7日生まれ
 1歳のお誕生日おめでとう。みんな那菜ちゃんの可愛い笑顔が大好きだよ。

1月で満1歳(平成25年1月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
12月10日(火)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
 jyousei@saku@city.unnan.shimane.jp
 (タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
 ※お送りいただく個人情報「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときは問い合わせください。



こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

運動を続ける秘訣は？

運動は続けることが大事と言われてます。でも、「からだを動かすのがいいことはわかるとるけど、続けるのが難しいが〜。」という声をよく耳にします。では、どうすれば運動が続けられるのでしょうか？今回は、実際に長年にわたって運動を続けている市民の方にお話を伺い、その秘訣をお聴きしました。

運動をはじめ、どのくらいですか？
60歳から始めて16年になります。
運動を始めたきっかけは？
腰痛になって運動不足を感じたことです。あと、知り合いに陸上をする方がいてやってみたくて思いました。



身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4510300

なぜ、続けていられたのでしょうか？
疲れている時など、体調が良くない日は、からだを休めるように心がけたからだと思えます。はじめた頃は、つい無理をしてケガをしたこともありました。

続ける秘訣は無理をしないこと

どのような運動であっても、自分のからだに合わせて、無理をしないことが運動を続けてこられた秘訣のようです。これはどんな運動でも同じ事がいえるかもしれません。みなさんも、自分のからだの声に耳を傾けながら、運動を続けてみてください。

市役所からのお知らせ



表彰状
おめでとうございます

◎叙勲 瑞宝双光章

教育功勞により
永瀬豊美さん（木次町）
消防功勞により
錦織恒徳さん（加茂町）
瑞宝単光章
防衛功勞により
細木洋行さん（木次町）

◎叙位受章 従六位

教育功勞により
故塔間 武さん（木次町）

◎総務大臣感謝状

市町議會議員として35年以上在職し、地方自治の振興発展、住民福祉の向上に尽くされた功績により
安井 誉さん（三刀屋町）

◎全国公平委員会連合会表彰

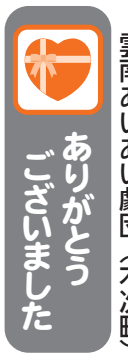
公平委員として永年にわたり職務を精励された功績により

◎全国防犯協会連合会表彰 防犯栄誉銀賞

地域安全運動、各種防犯活動、環境美化運動に積極的に取り組み、安全で安心なまちづくりに貢献された功績により
白根三代子さん（大東町）

◎功労ボランティア団体表彰

地域住民の防犯意識の高揚や住民相互の絆づくりにより詐欺被害撲滅に貢献された功績により
雲南あいあい劇団（木次町）



ありがとう
ごさいました

雲南市及び市関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。
◎雲南市
カーブミラー
雲南農業協同組合
全国共済農業協同組合連合

会島根県本部
（財）島根県農協共済福祉事業団
◎加茂図書館
図書
岡 信子さん（東京都新宿区）
◎木次図書館
図書カード
塔間 浩さん（木次町）

◎ふるさと納税

荒木太郎さん（松江市）
飯塚征郎さん（大阪府高槻市）
樋口洋子さん（大阪府茨木市）
深田恭司さん（神奈川県川崎市）



健康推進課
☎0854-451045
対象年齢の方でまだ接種を受けていないお子さんは、冬休み等を利用して早めに接種を受けましょう。

【接種対象者】
平成19年4月2日〜平成20年4月1日生まれ（小学校就学前の1年間）

【接種方法】
医療機関に各自で予約後、接種を受ける

【接種費用】 無料
【接種期間】
平成26年3月31日（月）まで



昔の凍った漢江▶

スィオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 うん、なんでしよう (ちよつと一息)

イジェジン 李在鎭さん
こんにちは！李在鎭です。

「冬が来ました」
寒くなりましたね。私の故郷のソウルは、マイナス15度になることもあり、とても寒いです。漢江が凍ることもあります。昔は今よりもっと寒かったので漢江を歩いて渡ったりスケートをしたりしていました。でも、韓国の家はオンドル（床暖房）があるから温かいでしょう？とよく聞かれます。確かにほとんどの韓国人はオンドルをつけて、冬でも家の中ではTシャツと半ズボン。ただし光熱費は2万〜3万円ほどかかっているんですよ。

韓国では入試寒波という言葉があります。大学の統一試験（スヌン）の日は寒くなるという意味です。スヌンの前には受験生に色々なものをプレゼントします。
①飴（くつつく⇒大学に合格する）
②フォーク（刺す⇒四択問題の正解を選ぶ）
③トイレットペーパー（よく解く）などです。

当日の朝は、駅などでパトカーや地域のボランティアの方が車を止めて待機しています。それは、テレビでもよく紹介されますが、試験に遅れそうな学生をパトカーなどで試験場に送るためです。日本では考えられない光景ですが、これは韓国の教育熱の現れです。学生たちには一年に一度の大切な日なので、皆で応援しようという気持ちの表れです。さて、最近色々なところで「テレビ見ているよ〜」と声をかけていただきます。

「アンニョンハセヨ」と挨拶をしてもらうことも多くなりました。とても嬉しいです。引き続き頑張りますので、応援よろしく申し上げます。

「ジェジンのアンニョンハセヨ ハングル」雲南夢ネットで金土日放送中。ダニエルさんの「ダニエルのHello! 英会話」もあります。

雲南夢ネットの「ジェジンのアンニョンハセヨ ハングル」

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

税務課
☎0854-40-1034

税務署では年明けから所得税の還付申告の受付が始まります。

所得税の確定申告書の提出は毎年2月16日から3月15日までと定められています。還付のための申告書は1月1日から税務署に提出することができます。

市でも農業相談、申告相談を実施しますが会場は非常に

国際交流員ダニエル・プロドリックの1日アメリカ体験の日

みんなでアメリカ文化に触れる
素敵な1日にしましょう♪

【と き】12月15日(日) 10:00~15:00
【場 所】加茂健康福祉センター かもてらす
【対 象】雲南市内の幼・小・中学生及びその保護者
【参加費】1家族300円
【定 員】20家族
【申込締切】12月12日(木)
【内 容】①アメリカの遊び (ゲーム、歌、手遊び、昔ながらの遊びetc...) ②アメリカ料理 (調理&会食) ③衣装試着コーナー (サンタ、トナカイetc...) ④DVD鑑賞コーナー ⑤親子で楽しめるジャズカフェコーナー など
【託 児】託児あり (要予約 締切: 12月9日(月))
【申込み・問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1014

税務課
☎0854-40-1034

家屋を取り壊したときは速やかに届け出ましょう。

ほか、税務署には記帳に関する詳しい資料が用意されています。詳しくは大東税務署(☎0854-43-2360)へお問い合わせください。

うんなん家庭の日
12/15
毎月第3日曜日
は「うんなん家庭の日」です
社会教育課 ☎0854-40-1073

混み合うことが予想されます。税務署では年明け以降、随時、還付申告の相談受付を行っていますので、必要書類が揃い次第、ご自分で作成し提出してください。また相談が必要な方は、事前に医療費の集計や農業所得等の集計を行い、印鑑、源泉徴収票、収支内訳書などの必要書類と還付口座が分かるようにして税務署にお出かけください。

ご自分で作成された申告書は、源泉徴収票や領収書など

税されなくなります。 ※取り壊した家屋が住宅の場合、住宅用地に対する特例措置の適用が無くなり、翌年度の土地に係る固定資産税が上昇することがあります。

◆登記されている家屋を取り壊した場合
法務局で滅失登記の申請をしてください。(滅失登記が完了すると、法務局から登記された旨が市役所に通知されますので、市役所での手続きは不要です。) 滅失登記についての詳細は、松江地方事務局出雲支局まで問い合わせください。

◆未登記家屋を取り壊した場合
市役所税務課または各総合センターの窓口で「家屋滅失届」を記入して提出してください。(認印を2つ持参ください。) 届出の用紙は雲南市ホームページでもダウンロードできます。

税務課
☎0854-40-1034

個人事業主(農業所得者等)の記帳制度対象者の拡大

添付して税務署へ郵送、または時間外收受箱への投函により提出することができます。併せてe-TAX(インターネット)の受付も始まりますのでパソコンとインターネットがご利用できる方は国税庁ホームページから申告してください。

来月1月から、事業所得(農業所得含む)、不動産所得または山林所得を生ずべき事業を行うすべての方が、記帳帳簿等保存制度の対象者となります。(これまでは事業所得等が300万円以上の方だけが対象でした。) 所得税の申告が必要ない方も事業を営んでおられる場合は記帳する必要があります。

平成26年度保育所・幼稚園に入学する児童を募集します

また、平成25年度固定資産税課税明細書に、既に取り壊した家屋が記載されている場合は税務課までご連絡ください。

◆保育所
保育所での保育は、児童の保護者とその児童を保育することができないと認められ、かつ同居の親族その他の者がその児童を保育することができない場合に行います。入所基準や保育所の受け入れ対象年齢、保育時間など、詳しくは保育所、保育所管轄の総合センター保健福祉課または子育て支援課へ問い合わせください。

◆入所の基準
①家庭内で仕事をしている。
②家庭内で児童と離れて、日常の家事以外の仕事をして

◆記帳する内容は?
売上げなどの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項です。

◆帳簿等の保存・保存期間は?
収入金額や必要経費を記載した帳簿(法定帳簿)は7年間、その他の関係書類は5年間保存する必要があります。帳簿は提出する必要はないですが収支内訳書の根拠資料となりますのできちんと保管しておいてください。

◆帳簿の様式は?
帳簿の様式に決まったものはありません。ノートや出納帳、家計簿など自分で記入しやすいものを用意してください。申告時期には記帳した内容を基に収支内訳書を作成し提出する必要があります。費用を収支内訳書にあわせ、集計しやすいように工夫して記帳するようにしてください。

③妊娠中あるいは出産後間がない
④保育に支障があるような病気や負傷または、心身に障がいや有している。
⑤病気または心身に障がいや有している同居の親族を、常時介護している。
⑥その他、保育ができないと認められる状態である。

【申込方法】
新規に入所を希望される方は、総合センター保健福祉課または子育て支援課に備え付けの入所申込書及び就労証明書等により保育所管轄の総合センター保健福祉課または子育て支援課へ提出してください。保育所での入所受付はできませんので、ご注意ください。

なお、雲南市ホームページ(子育て支援課)から様式をダウンロードすることもできます。

平成26年度中に産後休暇・育児休業終了などにより年度途中から入所を希望される方も入所予約をすることができ、同様の手続きをしてください。

また、継続入所を希望される方は、保育所を通じて入所申込書等用紙をお渡しします

総合センター保健福祉課	保育所
大東総合センター ☎43-6142	大東保育園 ☎43-6132・かもめ保育園 ☎43-3010 あおぞら保育園 ☎43-3129
加茂総合センター ☎49-8612	加茂保育所(加茂幼稚園) ☎49-6760 たちばら保育園 ☎49-8122
木次総合センター ☎40-1083	木次保育所(木次こども園) ☎42-2341・斐伊保育所 ☎42-1008・四ツ葉学園保育所 ☎42-0616
三刀屋総合センター ☎45-9501	三刀屋保育所 ☎45-2651
吉田総合センター ☎74-0215	吉田保育所 ☎74-0330・田井保育所 ☎75-0201
掛合総合センター ☎62-0056	掛合保育所 ☎62-9900

【受付期間】
12月2日(月)~
12月24日(火) 必着

【保育料等】
児童の属する世帯の所得税額及び市民税額と児童の年齢により決定します。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

保育料（平成25年度基準額）は、月額3,600円～52,000円です。（変更となる場合があります）

なお、年度を通じて全ての土曜日を休所される場合の保育料は、申請により減免します。

【木次こども園に入所をご希望の方へ】

木次幼稚園及び木次保育所では認定こども園制度を導入し、幼稚園と保育所が一体となった木次こども園としての取り組みを行っています。

●0歳～2歳児：現在の木次保育所へ通います。

●3歳～5歳児：現在の木次幼稚園へ通います。

※土曜日の対応は右記と異なります。

12月の税金

● 固定資産税(第3期)
● 国民健康保険料(第6期)
● 後期高齢者医療保険料(第6期)

25日水

納期限は12月

住宅改修促進事業

都市建築課

☎0854-40-1064
雲南市及び島根県で実施している木造住宅耐震化工事等への上乗せ助成を中心とした「住宅改修促進事業」の受付を行っています。

- 雲南市の耐震補強設計への上乗せ助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乗せ助成
- 島根県の「一室でも耐震補強リフォーム」への上乗せ助成

- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乗せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
- 環境に優しいエコ住宅改修及びエコ住宅設備工事への助成

今年度の受付期間は、平成26年2月28日（金）までです。
※年間予算枠に到達次第終了します。

※補助率や条件等、詳しい内容は、問い合わせください。

入所申込方法、応募要件、保育料は他の施設と変わりませんが、3歳から5歳までのお子様については、希望される利用時間帯により施設を選択し、申込を行ってください。

●14時まで利用…木次幼稚園
●18時まで利用…木次保育所
木次こども園に関するお問い合わせ窓口は次の通りです。

●健康福祉部 子育て支援課
☎0854-40-1044

●教育委員会 学校教育課
☎0854-40-1072

●木次総合センター 保健福祉課
☎0854-40-1083

幼稚園

学校教育課

☎0854-40-1072

教育委員会学校教育課、各幼稚園及び総合センターに入園願書がありますので、印鑑をご持参の上、お申し込みください。

【入園対象】

- 1年保育（5歳児）
平成20年4月2日～
平成21年4月1日
- 2年保育（4歳児）
平成21年4月2日～
平成22年4月1日

国民年金保険料控除証明書

市民環境生活課

☎0854-40-1031

国民年金保険料は納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

このため、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構から11月に発送されました。

証明内容は、本年1月から9月30日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額です。

なお、10月1日以降に今年初めて保険料を納付された方につきましては来年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

【問い合わせ先】

控除証明書専用ダイヤル
☎0570-070-1117
（IP電話等の方は、☎03-6700-1130）

【受付期間及び時間】

平成26年3月14日（金）まで
●月曜日
午前8時30分～午後7時

●3年保育（3歳児）
平成22年4月2日～
平成23年4月1日

【保育料等】
年額62,400円（予定）
（月額5,200円（予定））
※保育料のほかに、給食費などが必要で。

【申込受付期間】
12月2日（月）～
12月16日（月）

【預かり保育】

◆実施園

木次幼稚園（一時預かり保育のみ）・三刀屋幼稚園

◆対象児

●長期預かり保育

三刀屋幼稚園に在籍する5

【問い合わせ】局番はいずれも（0854）です

大東幼稚園	☎43-2710	斐伊幼稚園	☎42-2130
西幼稚園	☎43-6005	寺領幼稚園	☎42-0870
佐世幼稚園	☎43-2817	西日登幼稚園	☎42-0875
海潮幼稚園	☎43-2298	三刀屋幼稚園	☎45-2168
加茂幼稚園	☎49-6761	飯石幼稚園	☎45-2751
木次幼稚園	☎42-2173	鍋山幼稚園	☎45-3762

しまね東部若者サポートステーション 雲南出張相談会

- 火曜日～金曜日
午前8時30分～
午後5時15分
- 第2土曜日
午前9時30分～午後4時

産業推進課

☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアアカウンセリングなどを実施します。

ご本人はもちろん、保護者やご家族の方、関係機関の方々からのご相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】

- 【日時・場所】
12月25日（水）
- 【一部】
午前9時～正午
ハローワーク雲南
- 【一部】
午後1時～午後3時
雲南市勤労青少年ホーム
（毎月の第4水曜日開催）

【対象者】

15歳～概ね40歳まで
【問い合わせ先】
しまね東部若者サポートステーション（サポステ松江）

●一時預かり保育
三刀屋幼稚園・市内全幼稚園5歳児・4歳児・3歳児
木次幼稚園・木次幼稚園に在籍する5歳児・4歳児・3歳児

詳しくは学校教育課までお問い合わせください。

人権週間

人権センター

☎0854-42-1767
12月4日から10日は「人権週間」です。

1948年12月10日に、国際連合において世界人権宣言が採択されたことを記念して、日本では12月10日までの7日間を毎年「人権週間」と定めています。

誰もが自分の権利を当たり前前に得られる社会の実現に向けて、考えてみませんか？

特設人権相談所の開設

人権センター
☎0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局では次のとおり特設人権相談所の開設をします。毎日の生活の

中で、悩み事や困りごとをお持ちではありませんか？相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

◆大東町
【開設日】12月4日（水）
【時間】午前10時～午後1時
【場所】大東総合センター

◆加茂町
【開設日】12月4日（水）
【時間】午前9時～正午
【場所】加茂総合センター

◆木次町
【開設日】12月7日（土）
【時間】午後1時～午後4時
【場所】チェリヴァホール

◆三刀屋町
【開設日】12月4日（水）
【時間】午前10時～午後1時
【場所】三刀屋交流センター

◆吉田町
【開設日】12月5日（木）
【時間】午前10時～午後1時
【場所】吉田健康福祉センター

◆掛合町
【開設日】12月5日（木）
【時間】午前9時～正午
【場所】まめなかセンター

農用地区域変更申請は1月31日までに

農林振興課

☎0854-40-1051

農業委員会事務局

☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要で。

◆農用地区域とは

島根県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といいます。

◆農地転用とは

農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要です。

自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られる

とは限りません。

◆農用地区域内での転用には農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に雲南市農林振興課、農業委員会事務局または地元農業委員さんに相談し、除外手続きが必要かどうか確認の上、手続きが必要な場合は除外申請書を総合センター事業管理課へ提出してください。

◆除外申請の時期は
雲南市での除外等申請の受付は、毎年7月末と1月末の年2回を予定しております。受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6カ月必要と考えてください。

加えて、除外完了後から転用許可までもかなりの日数を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。

農用地区域からの除外等のご相談は農林振興課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等のご相談は農業委員会事務局で受け付けています。

平成26年4月上旬
(一般・推薦共通)

【問い合わせ先】
自衛隊島根地方協力本部
松江市向島町134-110
☎0852-21-0015
http://www.mod.go.jp/pco/shimane

放送大学4月生募集

放送大学島根学習センター
☎0852-285500

放送大学では、平成26年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

【出願期間】
平成26年2月28日(金)まで。

資料を無料で差し上げます。お気軽に放送大学島根学習センター(☎0852-285500)までお問い合わせください。放送大学ホームページでも受け付けております。

◆大学説明会(出雲会場)
【日時】
12月8日(日)

平成25年度想いをカタチに市民活動協働促進事業補助金の申請

地域振興課
☎0854-401013

今年度の申請期限は12月20日(金)です。

補助金の活用をご検討中の場合は、期限までに申請をお願いします。

補助内容等の詳しくは市のホームページをご覧ください。

陸上自衛隊 高等工科学校生徒を募集

総務課
☎0854-401021

将来、陸上自衛隊で、高能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するために、中学校卒業者を対象に採用する制度です。

【受付期間】
一般試験
平成26年1月10日(金)まで
推薦試験
平成25年12月6日(金)まで
※いずれも締切日必着

【応募資格】

午後1時～午後2時30分
【場所】
出雲中央図書館2階会議室

都市計画説明会の開催

都市建築課
☎0854-401064

雲南都市計画道路の変更にかかる都市計画説明会を次のとおり開催します。

場 所	斐伊交流センター	三刀屋交流センター
都市計画原案の会説	12月10日(火) 19:30～	12月13日(金) 19:30～
意見公述会(意見がない場合は中止)	12月24日(火) 19:30～	12月26日(木) 19:30～
意見提出期限	12月17日(火)	12月20日(金)
意見提出方法	都市計画原案に意見のある方は、後日公述ができます。提出は会場ごとに定める上記期限までに都市建築課へ持参または郵送(提出期限必着)してください。提出がない場合は意見公述会を開催しません。	

【一般試験】
平成26年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または中等教育学校の前期課程修了者(平成26年3月卒業、前期課程修了見込を含む)

【推薦試験】
右記資格者の内、中学校長または中等教育学校長がふさわしいと認め、責任を持って推薦できる者

【採用試験期日及び試験場所】
【一般試験(第1次試験)】
【期日】
平成26年1月18日(土)

【場所】
松江地方合同庁舎及び出雲・浜田の県合同庁舎

【期日】
平成26年1月11日(土)～13日(月)の間の指定する1日

【場所】
陸上自衛隊高等工科学校(横須賀市)

【合格発表】
【一般試験(第1次試験)】
平成26年1月27日(月)

【推薦試験】
平成26年1月17日(金)

【採用時期】

都市計画マスタープラン(案)に関するパブリック・コメント

都市建築課
☎0854-401064

将来を見据えた一体的なまちづくりのため、都市計画に関する基本方針となる都市計画マスタープラン(案)を作成しましたので次のとおり市民の皆様から意見を募集します。

募集案件	雲南都市計画マスタープラン(案)
募集期間	12月6日(金)～1月7日(火)(郵送による場合は1月7日必着)
閲覧方法	①ホームページによる閲覧 ②印刷物による閲覧：建設部都市建築課または各総合センター事業管理課
応募様式	様式は自由ですが、案件名とそれに対するご意見を明記の上、住所、氏名(法人の場合は事業所名)、電話番号を必ず記載してください。
応募方法	①郵送：〒699-1334 雲南木次町新市426-7 建設部都市建築課あて ②ファクシミリ：0854-40-1069 ③電子メール：toshikenchiku@city.unnan.shimane.jp ④持参：建設部都市建築課または各総合センター事業管理課



島根県消費者センターマスコットキャラクターだまされんゾウくん

くらしの消費生活窓口

海外宝くじのダイレクトメールにご注意を!

高齢の母のところにオーストラリアから不審なダイレクトメールが送られて来た。「数千円の定額小為替を海外に送れば高額を獲得可能賞金がある」と書いてあり、母は当選したと思って定額小為替を購入し、用紙に口座番号など個人情報を入力して送った。その後同様なダイレクトメールが頻りに届くようになった。



アドバイス 絶対に返事や申込書を出さないで「無視」しましょう。

- ★ 申し込んでいないのに、海外宝くじや懸賞に当選することはあり得ません。
- ★ このようなダイレクトメールは、消費者をだまし、金銭を支払わせるのが目的です。
- ★ 日本国内で海外宝くじを受け取ると消費者自身が違法性を問われる可能性もあります。
- ★ 一度でもお金を送ると、複数の業者から次々とダイレクトメールが送られてくるようになります。



「おかしい」「困った」と思ったら ▶▶▶ 雲南消費生活センター ☎0854-40-1123 まで

島根県司法書士会
☎0852-241402

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

◆松江会場
【日時】
12月21日(土)
午後1時～午後5時

【場所】
島根県司法書士会館

しまね企業ガイダンスの開催

ジョブカフェしまね
☎0120-674510

企業の採用担当者による会社概要や採用予定に関する情報を提供します。

【日時・場所】
12月28日(土)

くにびきメッセ
◆個別企業説明会
午後1時～午後4時30分

【対象者】
平成27年3月大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業予定者及び県内就職を希望する方

【参加企業】
11月中旬からジョブカフェしまねのホームページ(http://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/)に順次掲載します。

就業相談会(移動ナースバンク雲南)の開催

島根県ナースセンター
☎0852-278510

看護の資格を持っておられる方への就業相談です。予約はいりませんので、お気軽にお越しください。

【日時】
12月11日(水)
午後1時～午後4時
(毎月第2水曜日に行います)

【場所】
ハローワーク雲南

【内容】
求人・求職相談、就業相談、看護情報の提供等

【対象者】
就業を希望する看護職員等

たたら^の里山再生雇用創造推進協議会 セミナー日程

詳しくは、たたら^の里山再生雇用創造推進協議会ホームページもしくは、雲南市役所産業振興部及びハローワーク雲南にチラシがありますので、ご覧ください。

～主に求職中の皆さんを対象とするプログラム～

付加価値の高い食産業の担い手養成講座

地域で生産される農産物の魅力を知り、それらを活かすことができる人材を育成することを目的に、季節の野菜をもちいた料理実習を実施します。

- 講師：庄司いずみさん（野菜料理家）
- 日時：12月9日(月) 11:00～13:30
- 場所：かもてらす研修室・栄養指導室

観光産業の担い手養成講座

地域資源が有する特徴や魅力を理解し、観光客等に効果的に伝達する広報技術、おもてなし技術等の習得に資する研修を行います。人材開発コンサルティングとして、日本マクドナルド等、多数の上場企業への研修実績を持つ講師をお招きし、相手に想いを伝えるためのプレゼンテーションの極意、テクニックを学びます。

- 講師：野口秀一さん（株）インターディペンデンス・コーポレーション 代表取締役社長
- 日時：12月19日(木) 13:30～16:00
- 場所：たたら^の里山再生雇用創造推進協議会（加茂町南加茂）

森林作業の担い手となる林業技術者の養成講座

市民参加型収集運搬システム登録者が、森林整備に関する技術を取得し、自伐林家として起業することを目的とする講座を実施します。チェーンソーの利用方法の習得、伐倒実習を通じて、森林作業の基礎を学びます。

- 講師：グリーンパワーうなんん
- 日時：12月1日(日) 9:00～17:00
- 場所：みとや農業振興センター駐車場（明石緑ヶ丘公園・ふれあい館となり）

「食の起業家養成講座」

地域の食材をいかし、新たな賑わい拠点、雇用機会の創出を担う人材を育成することを目的に、実践者を講師に招き、食の起業に向けた事業計画の立案方法を学び、カフェ、レストランなどの開店に必要な知識、ノウハウを習得します。
※本講座は全6回の連続講座として実施するものです。

- 講師：内田アキ胡さん（naturalfoods & goods 菜の花 店主）
- 日時：12月11日(水) 18:30～
- 場所：茶のん場「ゑびす」（木次町木次7-4）

～主に事業主の皆さんを対象とするプログラム～

販路開拓を担う中核的人材育成講座「うなんん食ビジネス経営革新塾」

地域産品の販路開拓に必要な「成功イメージの共有」「情報・知識」「理論・実践」をテーマとする一連のカリキュラムを実施し、マーケットニーズに基づく、商品開発、営業戦略の立案と実践演習を実施します。流通コンサルタントとして、地域産品の販路開拓の現場に精通する講師をお招きし、地域産品の販路開拓の秘訣を学びます。

- 講師：高橋英樹さん（株式会社アバンダイフ 代表取締役）
- 日時：12月10日(火) 13:30～16:00
- 場所：たたら^の里山再生雇用創造推進協議会（加茂町南加茂）

雲南観光未来塾

雲南観光未来塾では、全5回の講義・実地研修を通じて、雲南市の魅力を活かす新たな交流・体験プログラムの開発を行ってきました。最終回となる今回は、旅行業に携わっておられる専門家をお招きし、塾生が検討・開発した旅行プランを基に、今後の雲南市の観光のあり方等を検討します。

- 講師：藤岡成輝さん（JTB中四国松江支店 支店長）他
- 日時：12月12日(木) 15:30～18:00
- 場所：たたら^の里山再生雇用創造推進協議会（加茂町南加茂）

【問い合わせ先】たたら^の里山再生雇用創造推進協議会（略称：雲南市雇用創造協議会）
雲南市加茂町南加茂1204-1 ☎0854-49-6610 FAX0854-49-6642
協議会ホームページhttp://tatara-job.jp/
市役所 産業推進課 ☎0854-40-1052

とっとり・しまね企業ガイドの開催

ジョブカフェしまね
☎0120-67-4510

企業の採用担当者による会社概要や採用予定に関する情報を提供します。

【日時・場所】

◆大阪会場
12月23日(月・祝)
大阪国際会議場

◆東京会場
平成26年1月12日(日)
都立産業貿易センター
台東館

◆広島会場
平成26年1月18日(土)
基町クレド
いずれも個別企業説明会
午後1時～午後4時

【対象者】
平成27年3月卒業予定の学生をはじめ、鳥取または島根で就職を希望する方

【参加企業】
11月中旬からジョブカフェしまねのホームページ(http://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/)に順次掲載します。

島根県看護学生修学資金貸与生の第2次募集

島根県医療政策課
☎0852-22-6277

◆看護師特別資金

【対象】
県外の看護師養成施設の最終学年または最終学年の1学年前の学年に在学している看護学生の方

【募集人数】30人程度
【貸与額】
年額60万円（一括交付）

◆助産師特別資金
【対象】
助産師養成施設の最終学年に在学している看護学生の方

【募集人数】5人
【貸与額】
年額120万円（一括交付）

※いずれも貸与申請受付期限は、平成26年1月15日(水)です。(当日消印有効)

※看護師特別資金、助産師特別資金とも一定の要件を満たせば、返還が免除されます。

※詳しくは、島根県看護職情報センター(http://www.shima-kango.net/)に掲載している募集要項を確認ください。

島根県最低賃金改定

島根労働局賃金室
☎0852-31-1158

◆時間額 664円

なお、最低賃金には、

①臨時に支払われる賃金
②1ヵ月を超える期間ごとに支払われる賃金
③時間外労働・休日労働・深夜労働に対する賃金
④精皆勤手当、通勤手当及び家族手当は含まれません。

※詳しくは、島根労働局賃金室または、松江・出雲等の労働基準監督署へ問い合わせください。

特別支援教育

その2
注意欠陥多動性障がい (ADHD)

今月は「注意欠陥多動性障がい (ADHD)」の特徴とその対応について述べます。ADHDは「落ち着きがない」「じっとしてられない」などの特徴で知られる発達障がいの一つで、文部科学省(2003)では次のように定義しています。

① **多動性や衝動性が目立つタイプ**
いわゆる「落ち着きがない」といつ印象があります。授業中、何となくそわそわしている、ふらつと立ちあがる、質問の途中でだしぬけに答えを言う場合もあります。また、興味をひくものがあると急に走り出したり、興奮してはしゃぎすぎたりといったこともあります。

② **不注意が目立つタイプ**
このタイプの子どもたちは何となくぼーっとしている印象があります。例えば、みんなが作業をしている最中に何度も手が止まったり、最後までやり遂げることができなかつたりします。細かなところまで注意を払えず、不注意な間違いをしたり、忘れ物やなくした物も目立ったりすることがあります。
※①②の混合タイプもあります。

ADHDのある子どもたちはこうした特徴から失敗体験が多く自己評価が低くなりがちです。子どもたちのよいところ、得意なところを見つけて認めることが大切です。今の行動が「よい行動」か「よくない行動」か、正しく評価し、伝えることで子どもたちの自尊感情が育つのです。

雲南市教育委員会 学校教育課
☎0854-40-1072

12月議会

【問】議会事務局 ☎40-1004

Table with 3 columns: Meeting Name, Date, Time. Includes 雲南市議会12月定例会, 本会議 (開会・施政方針・議案上程・説明・質疑), etc.

※日程は変更する場合があります。

12月の健診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

Table with 3 columns: Activity Name, Date, Time. Includes 育児相談, 妊婦サロン, 離乳食教室, etc.

Table with 4 columns: Activity Name, Location, Date, Time. Includes 乳幼児健診, 幼児健診, etc.

Table with 3 columns: Activity Name, Date, Time. Includes 断酒会, 特定健康診査 (要予約), 日曜がん検診 (子宮頸がん、乳がん) (要予約), etc.

Table with 3 columns: Activity Name, Location, Date, Time. Includes 健康体操教室, 3日体操, etc.

Table with 3 columns: Activity Name, Location, Date, Time. Includes 認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」, その他相談, etc.

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

Table with 3 columns: Activity Name, Location, Date, Time. Includes 雲南市障がい者支援活動, 正月かざり作り, etc.

※内容、場所、日時の順に記載。 市外局番は記載のないものはいずれも0854。

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031

Table with 3 columns: Location, Date, Time. Includes 雲南合同庁舎, ゼンキンメタル, etc.



12月

子育て支援センター などのスケジュール



Table for 大東 (Daigai) childcare center schedule. Includes 教室・相談, 子育て教室, 子育てサロン, etc.

Table for 加茂 (Kamo) childcare center schedule. Includes 支援センター, 子育てサロン, etc.

Table for 木次 (Kijiki) childcare center schedule. Includes 支援センター, 出前保育, 教室・相談, etc.

Table for 三刀屋 (Sanbouchi) childcare center schedule. Includes 支援センター, etc.

Table for 吉田 (Yoshida) childcare center schedule. Includes 保育所開放日, etc.

Table for 掛合 (Kakeai) childcare center schedule. Includes 保育園開放日, 支援センター (分室: 掛合体育館), etc.

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131 12月の休館日 毎週金曜日、23日(月・祝)、月末整理休館: 28日(土)、年末年始休館: 29日(日)~1月3日(金)

イベント案内 ☆おぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~ (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) 新着の本(抄) ▼近江俊秀「道が語る日本古代史」▼斎藤英喜「古事記はいかに読まれてきたか」▼都出比呂志「古代国家はいつ成立したか」▼三浦佑之「古事記を読みなおす」▼池波正太郎「雲霧仁左衛門」▼大沢在昌「海と月の迷路」▼大沼紀子「真夜中のパン屋さん④」▼桐野夏生「だから荒野」▼澤田ふじ子「偷盗の夜」▼栗井脩介「検察側の罪人」▼葉室麟「さわらびの譜」▼東野圭吾「祈りの幕が下りる時」▼宮田哲也「主よ、永遠の休息を」▼万城目学「とっぴんばらりの風太郎」▼ステューヴン・キング「11/22/63」▼ジェフリー・ディーヴァー「シャドウ・ストーカー」▼ヨコ・カワシマ・ワキズ「竹林はるか遠く」▼半藤一利・保阪正康「そして、メディアは日本を戦争に導いた」▼鶴田真由「ニッポン西遊記 古事記編」▼折野俊明「心配事の9割は起こらない」▼福盛和夫「燃える闘魂」▼津田倫男「銀行のウラ側」▼鎌田 實・竹下和男「始めませんか 子どもがつくる『弁当の日』」▼伊藤徳馬「どならない子育て」

木次図書館 ☎0854-42-1021 12月の休館日 毎週月曜日、振替休館: 24日(火)、月末整理休館: 28日(土)、年末年始休館: 29日(日)~1月3日(金)

イベント案内 ☆おはなしレストラン 22日(日) 10:30~ ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~ 新着の本(抄) ▼万城目学「とっぴんばらりの風太郎」▼島田荘司「星籠の海」▼桐野夏生「だから荒野」▼長野まゆみ「ささみささめ」▼赤川次郎「幽霊恋文」▼東川篤哉「ライオンの棲む街」▼よしもとばなな「スナックちどり」▼ステューヴン・キング「11/22/63」▼川崎卓志「疫神」▼谷川俊太郎「ミライノドモ」▼全国有老人ホーム協会、ほか編「シルバー・リ柳③ 来世も一緒に なるうたとに言い」▼西原理恵子「毎日かあさん⑩」▼坂東玉三郎、鎌田 實 ほか「いのち 宗教家6人との対話」▼松澤萬紀「100%好かれる1%の習慣」▼伊勢・熊野巡礼部「世界遺産『熊野古道』 歩いて楽しむ南紀の旅」▼松山ルミ「新卒で「給食のおばさん」になりました」▼くらげ「ボクの彼女は発達障害」▼青沼貴子「今夜もホットフラッシュ」▼しらぬやすこ 監修「朝持っていくだけ! テキトー弁当」▼千葉のり子「がんばった分だけ認められる女子の仕事術」▼太田田 晴子「季節七十二で候。」▼日本絶景倶楽部 編著「一度は行ってみたい日本の絶景」▼茨木啓子 再話、三浦佑之 訳「子どもに語る日本の神話」

加茂図書館 ☎0854-49-8739 12月の休館日 毎週木曜日、23日(月・祝)、月末整理休館: 28日(土)、年末年始休館: 29日(日)~1月3日(金)

イベント案内 ☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 クリスマス会 21日(土) 14:00~ 新着の本(抄) ▼石原美和「しまね酒楽探訪」▼大沢在昌「海と月の迷路」▼梶 よう子「お伊勢ものがたり」▼重松 清「ゼツメツ少年」▼堂場瞬一「傷」▼西村京太郎「十津川警部哀しみの吾妻線」▼東野圭吾「祈りの幕が下りる時」▼松本 薫「謀る理兵衛」▼向井福吉「お任せ! 数学屋さん」▼よしもとばなな「スナックちどり」▼似鳥 鶏「お召し上がりは容疑者から」▼藤野恵美「ハルさん」▼穂村 弘「蚊がいる」▼吉沢久子「年を重ねることはおもしろい。」▼祖父江逸郎「軍医が見た戦艦大和」▼新潮社編「私の本棚」▼折野俊明「心配事の9割は起こらない」▼福盛和夫「燃える闘魂」▼竹川美奈子「税金がタダになる、おトクな「NIS A」活用入門」▼ニール・セッチフィールド「世界で一番恐ろしい食べ物」▼国立がん研究センターがん対策情報センター編「わたしも、がんばりた。」▼竹内正人編「ママのための帝王切開の本」▼有元葉子「有元葉子の『和』のお弁当」

第7回 雲南市民歳末余芸大会

12月1日(日) 13:00~17:00(開場12:00)

三刀屋文化体育館アスパル

入場料 【全席自由】 前売券:1,000円(当日1,200円)
中学生以下:無料

【問】健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

第5回 人権センター定例公開講座

12月4日(水) 19:00~

多根交流センター

演題 人権・いのちと人権問題
~人権感覚を高めるために~

講師 三刀屋高等学校 校長 ^{いわい ゆきやす} 岩井 元康さん
【問】人権センター ☎0854-42-1767

第6回 人権センター定例公開講座

12月7日(土) 14:00~

三刀屋交流センター

演題 詩が開いた心の扉
~『空が青いから白をえらんだのです
奈良少年刑務所詩集』~

講師 ^{りょう みちこ} 寮 美千子さん (小説家・詩人)
【問】人権センター ☎0854-42-1767

劇団四季ファミリーミュージカル 「桃次郎の冒険」

12月14日(土) 18:00 開場 18:30 開演
加茂文化ホール ラメール (大ホール)

料金 【全席指定・税込】

1階席:4,000円、2階席:3,500円

※3歳以上有料(3歳未満の着席鑑賞は有料)

【問】ラメール ☎0854-49-8500

雲南市総合芸術文化祭

心のメロディ~大正琴の響にのせて~

12月15日(日) 12:30 開場 13:00 開演

木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

ゲスト ^{さかいり しまい} 坂入姉妹 (童謡歌手)

出演 雲南市文化協会所属大正琴グループ

料金 【全席自由】(当日券300円増)

一般:1,000円、高校生以下:500円

《同時開催》雲南の書芸展 12月13日(金)~15日(日)
雲南各地から300点あまりの作品が並びます。

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

年末年始の休業日

年末年始の業務について、下表の『×』は休業します。

総務課 ☎0854-40-1021
市民環境生活課 ☎0854-40-1033
地域振興課 ☎0854-40-1014

月 日		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
		(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
市役所 ☎0854-40-1000		×	×	×	×	×	×	×	×	×
ごみ 収集	大東町 可燃ごみ 雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332	×	×	○ ※1	○ ※1	×	×	×	×	×
	加茂町 木次町 三刀屋町 不燃ごみ リサイクルプラザ ☎0854-42-3391	×	×	○	○	×	×	×	×	×
	吉田町 掛合町 可燃ごみ・不燃ごみ いしクリーンセンター ☎0854-72-9217	×	×	○	○	×	×	×	×	×
火葬場 ☎0854-45-3242		○	○	○	○	×	×	○	○	○
市民バス 地域振興課 ☎0854-40-1014	吉田大東線、北原線	○	○	○	×	×	×	×	○	○
	上記以外の路線	○ ※2	×	×	×	×	×	×	○ ※2	×

※1 ごみ収集区域に一部変更があります。詳細は、回覧文書、ケーブルテレビのデータ放送・文字放送、音声告知放送などでお知らせします。

※2 通常土曜日運休路線・便は、運行しませんので、ご注意ください。

●市報うんなん No. 109 2013年 12月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・41,687人 (-31)

♂ 男性・19,985人 (2)

♀ 女性・21,702人 (-33)

🏠 世帯数・13,805世帯 (-1)

平成25年11月1日現在 (先月比)